

2023年8月31日

各 位

株式会社三井住友銀行

積水ハウス・リート投資法人へのシンジケーション形式による「グリーンローン」の組成について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、積水ハウス・リート投資法人（執行役員：木田 敦宏/以下、「SHR」）に対し、シンジケーション形式のグリーンローン（以下、「本ローン」）を組成いたしました。

グリーンローンは、企業等が環境問題の解決に貢献する事業（以下、「グリーンプロジェクト」）に要する資金を調達する際に用いられる融資であり、具体的には、①調達資金の用途がグリーンプロジェクトに限定され、②調達資金が確実に追跡管理され、③それらについて融資後のレポートを通じ透明性が確保されたものを指します。

SHR は、日本を代表するハウスメーカーであり、ディベロッパー事業でも豊富な開発・運用実績を有する積水ハウス株式会社をスポンサーとし、オフィスビル、ホテル及び商業施設等の商業用不動産を中心的な投資対象とする投資法人として、2014年9月8日に設立され、2014年12月3日に株式会社東京証券取引所不動産投資信託証券市場に上場しました。また、2018年5月には同じく積水ハウス株式会社をスポンサーとし、住居を投資対象とする積水ハウス・レジデンシャル投資法人と合併しました。SHR は、居住用不動産及び商業用不動産等を主な投資対象とする総合型リートとして、中長期にわたる安定した収益の確保と運用資産の着実な成長を目指して資産の運用を行うことを投資方針としています。

SHR 及び SHR の資産運用会社である積水ハウス・アセットマネジメント株式会社は、投資主価値の最大化を追求するとともに、ESG（環境 (Environment)・社会 (Social)・ガバナンス (Governance)）へ配慮した不動産投資運用を通じて持続可能な社会の実現に貢献することを目指しています。SHR は、環境性能に優れた不動産への投資に向け、ESG 経営のリーディングカンパニーを目指すスポンサーである積水ハウス株式会社が有する不動産の運営管理に関するノウハウを活用し、今後も保有資産におけるテナント満足度の向上に即した省エネルギー・環境配慮、生活の安全性や事業の継続性の確保等を一層推進していく方針としています。

今般、このような取組みの一環として、SHR が策定した「グリーンファイナンス・フレームワーク」（以下、「本フレームワーク」）の適格クライテリアを充足する物件（プライムメゾン横濱日本大通及び本町南ガーデンシティ）取得資金のリファイナンス資金としてグリーンローンを組成しました。本フレームワークは、第三者評価として株式会社日本格付研究所（JCR）より「JCR グリーンファイナンス・フレームワーク評価」の最上位評価である「Green 1 (F)」を取得しています。

株式会社三井住友銀行では、お客さまのサステナビリティ経営に向けたソリューションの提供や対話を行い、持続可能な社会及び市場の形成にも一層貢献を行ってまいります。

【本ローンの概要】

契約締結日	2023年8月28日
実行日	2023年8月31日
アレンジャー	株式会社三井住友銀行
ジョイントアレンジャー	株式会社みずほ銀行
エージェント	株式会社三菱UFJ銀行
契約期間	4年 / 7年 / 8年
契約金額	合計 105.1 億円 (54.1 億円 / 41 億円 / 10 億円)
貸付人	株式会社三井住友銀行をアレンジャーとする協調融資団 株式会社三井住友銀行 株式会社みずほ銀行 三井住友信託銀行株式会社 みずほ信託銀行株式会社 株式会社りそな銀行 株式会社日本政策投資銀行 株式会社福岡銀行 信金中央金庫 株式会社山口銀行

(参考)

積水ハウス・リート投資法人ホームページ：  
<https://sekisuihouse-reit.co.jp/>をご参照下さい。

株式会社日本格付研究所 (JCR) による「グリーンファイナンス・フレームワーク評価」(2022年12月16日公表)の詳細：  
<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>をご参照下さい。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】  
サステナブルソリューション部  
TEL : 03-4333-6964

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。